

第3回令和の年金広報コンテストの実施状況

資料1

厚生労働省年金局年金広報企画室

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

応募状況（令和3年9月10日締め切り）

■ ポスター部門（A4サイズ）

応募件数 **135件**

応募者の年齢層	人数
10代（10歳未満含む）	67
20代	35
30代	6
40代	13
50代	2
60代以上	6
その他（法人など）	6

（参考）昨年の応募件数 **30件**

応募者の年齢層	人数
10代	3
20代	14
30代	4
40代	7
50代	1
60代以上	1
その他（法人など）	0

■ 動画部門

応募件数 **22件**

応募者の年齢層	人数
10代	1
20代	18
30代	0
40代	3
50代	0
60代以上	0

（参考）昨年の応募件数 **3件**

応募者の年齢層	人数
10代	0
20代	3
30代	0
40代	0
50代	0
60代以上	0

(参考) 第9回年金広報検討会提出資料より

■ コンテストの目的

- ・次代を担う若い世代の皆様と一緒に、年金（公的・私的）について考えることを目的として、ポスター部門、動画部門の2部門で年金の広報に関する作品を募集。
※日本年金機構「わたしと年金」エッセイと同時期に実施。

■ 応募期間

- ・令和3年6月1日（火）～9月10日（金）

■ 賞

- ・部門ごとに厚生労働大臣賞、年金局長賞、協賛特別賞等を授与予定。
※協賛団体は日本年金機構、年金積立金管理運用独立行政法人、国民年金基金連合会、企業年金連合会、公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構を予定。

■ 審査手続

- ・第1次審査は、年金関係団体と協力して厚生労働省において事務的に審査。
- ・その上で、外部有識者からなる「年金広報コンテスト審査委員会」での審査を経て各賞決定。

■ 各賞の発表等

- ・受賞作品は、「年金の日」（11月30日）に厚生労働省ホームページにて発表予定。
- ・厚生労働大臣賞については、表彰式を開催する予定。
※第2回は新型コロナウイルス感染症の影響で開催していない。